

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位数	2単位	学科・学年	各科2年B(進学) コース																																														
使用教科書	MY WAY English Communication II 三省堂			副教材等	MY WAY ワークブック 三省堂																																																
学習目標	○日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、 ・話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができるようにする。 ・使用される語句や文、情報量などにおいて、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができるようにする。 ・使用される語句や文、対話の展開などにおいて、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。 ・使用される語句や文、事前の準備などにおいて、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して情報や考え、気持ちなどを伝えることができるようにする。 ・多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。																																																				
学習評価	○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括する。 <table><tr><td>①知識・技能</td><td colspan="6">日常的な話題に関する英語学習を通して、言語やその運用についての知識を身に着けるとともに、その背景にある文化などを理解している。</td></tr><tr><td>②思考・判断・表現</td><td colspan="6">日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。必要な語句や表現、文法を活用して、与えられた課題に答えたり、考えや気持ちを伝える。</td></tr><tr><td>③主体的に学習に取り組む態度</td><td colspan="6">コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。</td></tr></table><table><tr><td>評価方法\観点</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td></td></tr><tr><td>学習状況観察</td><td>○</td><td>◎</td><td>◎</td><td>学習態度や状況を観察</td></tr><tr><td>課題提出</td><td>◎</td><td>○</td><td>◎</td><td>副教材、プリント等</td></tr><tr><td>ペーパーテスト</td><td>◎</td><td>◎</td><td>○</td><td>小テスト、定期考査</td></tr><tr><td>パフォーマンステスト</td><td>○</td><td>◎</td><td>◎</td><td>スピーキングテスト、プレゼンテーション</td></tr></table> ※表中の◎は観点の中でより重視することを表す。							①知識・技能	日常的な話題に関する英語学習を通して、言語やその運用についての知識を身に着けるとともに、その背景にある文化などを理解している。						②思考・判断・表現	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。必要な語句や表現、文法を活用して、与えられた課題に答えたり、考えや気持ちを伝える。						③主体的に学習に取り組む態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。						評価方法\観点	①	②	③		学習状況観察	○	◎	◎	学習態度や状況を観察	課題提出	◎	○	◎	副教材、プリント等	ペーパーテスト	◎	◎	○	小テスト、定期考査	パフォーマンステスト	○	◎	◎	スピーキングテスト、プレゼンテーション
①知識・技能	日常的な話題に関する英語学習を通して、言語やその運用についての知識を身に着けるとともに、その背景にある文化などを理解している。																																																				
②思考・判断・表現	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。必要な語句や表現、文法を活用して、与えられた課題に答えたり、考えや気持ちを伝える。																																																				
③主体的に学習に取り組む態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行いコミュニケーションを図ろうとする。																																																				
評価方法\観点	①	②	③																																																		
学習状況観察	○	◎	◎	学習態度や状況を観察																																																	
課題提出	◎	○	◎	副教材、プリント等																																																	
ペーパーテスト	◎	◎	○	小テスト、定期考査																																																	
パフォーマンステスト	○	◎	◎	スピーキングテスト、プレゼンテーション																																																	
履修上の注意	◇授業は必要に応じ、板書したり、ワークシート等を利用するので、ファイルとじを用意すること。 ◇予習→授業→復習の学習サイクルを早期に確立し、予習でわからない点を明らかにしてから、授業に臨むこと。 ◇英語は声を出して発音すること、学んだ表現を実際にできるだけ多く使ってみることが上達につながる。 ◇タブレットは必要に応じて使用するので、授業担当の先生の指示に従うこと。																																																				

学期	月	学習内容	時数	L	R	S I	S P	W	学習活動（評価方法）
1	4	Lesson1 Dances Around the World 世界のさまざまなダンスの起源について理解する。 +TT4h	13					○	【書くこと】 自分の好きなダンスや音楽のジャンルについて書く。
	5								
	6	Lesson2 Katsura Sunshine-Making the World Laugh 桂三輝さんの英語落語についての考え方を理解する。 +TT4h	12			○	○		【やり取り・発表】 海外からの旅行者に紹介したい日本文化について話し合い、発表する。
	7								
2	9	Lesson3 Living with Natutre-Takita Asuka's Journey 滝田明日香さんが行う野生動物の保護活動を理解する。 +TT4h	13			○			【やり取り】 絶滅の危機にある動植物の現状についてグループで話し合っ、その1つを紹介する。
	10								
	11	Lesson4 Sesame Street セサミストリートに込められたメッセージを理解する。 +TT2h	12	○					【聞くこと】 セサミストリートのキャラクターについての会話を聞く。
	12								
3	1	Lesson5 From Landmines to Herbs 篠田ちひろさんのカンボジアでの活動について理解する。 +TT2h	20		○				【読むこと】 篠田ちひろさんのカンボジアでの活動についての雑誌記事を読む。
	2								
	3								